

令和5年度 介護労働懇談会の開催 青森支部

開催日時: 12月8日(金曜日) 14:00 ~ 16:00

テーマ・議題

- ①若者が持っている介護・介護現場のイメージ
- ②国・自治体からの知っている情報
- ③国・自治体の政策について
- ④介護職員の求人方法について



オンラインの様子



主な参加機関

青森公共安定所、青森県健康福祉部、弘前市介護福祉課、青森県介護福祉会、他

主な内容 : 青森県立保健大学学生の意見

- (1) 介護・介護業界のイメージについて(学生の意見)
 - ・働きたいと積極的には思えない。イメージが悪い。
 - ・福祉の仕事なので働きがいを感じる。
 - ・人手不足が深刻な業界
- (2) 国や自治体の政策は知っているか
 - ・情報が届いていない。SNSなどで若者は情報を入手している。
 - ・介護については先の話なので情報をとりにいくことが少ない。
- (3) 求人募集についてのアイデア
 - ・求人票の転勤有無を明確にする。・積極的なSNSでの情報発信をする。・従業員の住宅を提供する。
 - ・スキルアップする制度があるとよい。

学生へ参加団体より質問

- ①これまで介護との接点はあるか
- ②働くための譲れない条件とは
- ③就職情報の入手の仕方など

参加団体からの感想

- ・若者から直接話をする機会が少ないので良かった。継続してほしい。
- ・いい機会なので参加団体に介護事業所を入れたらよい。
- ・これからの就職活動に役立った、介護の現場の話を聞けて良かった(学生)

事務局(介護労働安定センター 青森支部)からコメント

若者との交流会はこれからの人材不足、求人などに役立てることができる。学生のみなさんもこれからの就職活動に役立つと思うのでこれからもこのような懇談会を継続していきたい。